

[看護師募集案内]



Tottori Prefectural Central Hospital
鳥取県立中央病院



輝け！
未来の私！

理念

質の高い医療を提供し、患者の生命と健康を守ります。

基本方針

- 私たちは、急性期の高度医療と救急医療を提供します
- 私たちは、研修・研鑽励み、患者に信頼される医療を提供します
- 私たちは、他の医療機関との連携を強化し、地域医療の向上に努めます
- 私たちは、地域に期待される医療従事者を育成します
- 私たちは、健全な経営基盤の確立を目指します
- 私たちは、コミュニケーションを図り、相互理解に努めます
- 私たちは、チーム医療を実践します



屋上ヘリポートと救急外来を直結するエレベーターがあり、迅速な患者受け入れをしています。災害拠点病院として多くのDMAT隊員を養成し、急性期の災害医療活動に貢献しています。

Message

看護部門の理念として「良質で思いやりのある患者中心の看護」を掲げています。私たち看護職員は、当院の役割である高度急性期を担う専門職として、良質な臨床実践能力を高め、患者さんの思いに寄り添った看護を提供しています。

現在、社会及び医療の現場は大きく変化し続けています。変化に対応するために、知識や技術を磨き、地域のみなさんの期待に沿えるよう努力をしています。

みなさんも周りの人や物事に真摯に向き合い、チーム力の発揮ができる看護師をめざしていきましょう。先輩看護師たちの力を借りながら、一緒に学ぶ楽しさをぜひ経験してください。



鳥取県立中央病院
看護局長
西山 あゆみ

【看護師配置】 急性期一般入院料 1

【勤務体制】 2交替制（一部2交替と3交替の混合）

【看護方式】 固定チームナーシング

一人ひとりの患者さんに入院から退院まで受け持ち看護師を決定し、看護に責任を持ち実践します
また、チーム内の看護師は協力して継続した看護を提供します

【採用条件】 身分／正規職員（新卒者は看護師登録の翌々月から）

給与／初任給月額 3年制：213,200円 4年制：220,000円

※職歴に応じた給料の加算あり

手当／時間外勤務手当、休日勤務手当、特殊勤務手当、夜間看護手当、夜勤手当、防疫等業務手当、呼出手当、期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当等

賞与／年2回

基本理念

1. 私たちは、看護倫理に基づいて、安心・安全・満足される看護を提供する看護職員を育成します
2. 私たちは、急性期の高度医療・救急医療を支えるチームの一員として多職種と協働するとともに、地域医療の向上に務める看護職員を育成します
3. 私たちは、専門職としての役割を自覚し、自己研鑽に努め、主体的に行動する看護職員を育成します
4. 私たちは、働く環境を整え、地域に期待される看護職員を育成します
5. 私たちは、健全な病院経営に参画する看護職員を育成します

新人看護職員の教育方針

1. 安全な看護を提供できる実践能力を身に着けた新人看護職員を育成する
 - 集合教育とOJTを連動させた指導
 - 看護基準・看護手順を用いた技術指導
 - 見学→共に→一人でのステップを踏んだ指導
 - 慣れて出来るのではなく考えて出来るための指導
2. 看護師を続けていきたい、看護が楽しいと思える新人看護師を育成する
3. 看護実践や研修から自己の課題を見つけ自己研鑽できる新人看護職員を育成する

福利厚生

生き生きと働き続けられる職場づくり

結婚・出産・育児などのライフイベントを経ながら長く働き続けられるように、育児支援・介護支援など福利厚生も充実しています。制度の周知と活用にも努めています。ワークライフバランスの面からも、時代の変化に合わせたさまざまな支援を行なっています。

部分休業・育児短時間勤務制度

- 小学校就学前の子どもを養育する場合、1日の勤務時間の一部（勤務時間の始め又は終わり）を勤務しないことができます。（1日につき2時間以内）
- 小学校就学前の子どもを養育する場合、1日の勤務時間を半分程度に短縮できます。

院内保育所「スマイル」

病院内に設けられた保育所が利用できます。

- **保育年齢** 生後3ヶ月～小学校就学前までの乳幼児
- **保育日** 月曜日～土曜日
- **保育時間** 7時30分～19時（延長保育あり）
- **夜間保育** 水曜日・金曜日
- **定員** 75名（病児・病後児保育は6名）
- **病児保育** 小学校3年生まで

フリーアドレスナース制度

育児休暇後の早期復職の看護師を支援する制度です。2か月間、2～3部署の応援業務を行う中で日勤業務に慣れ、仕事と育児の両立を目指します

勤務体制／週38時間45分勤務

※2交替制勤務（一部3交代の混合） ※3～4人夜勤体制

休日・休暇／4週8休、有給休暇20日（4月1日既卒採用者は15日）

※特別休暇：夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、育児休暇、介護休暇等

福利厚生／育児支援、女性職員支援が充実しています

※院内保育所は水・金のみ24時間夜間保育があります

※その他：医療費の給付、貯金事業、貸付事業、祝金・弔慰金支給等の制度があります

新人教育



～チームの一員として
看護師として～
「わかばサポートチーム」で
新人看護師を支えていきます

高度急性期病院で、看護師としての あなたのチカラを成長させましょう

入職された皆さんの不安、緊張が少しでも和らぐよう、早期より精神的サポートも行いながらわかばサポートチームを中心に部署全体で指導に関わっていきます。実地指導者や教育委員と協力して職場の特性や個々のペースに合わせながら集合研修で学んだことが看護実践につながるように支援していきます。看護実践に必要な知識と技術を習得し、新人看護職員のみなさんが看護は楽しいと思えるように支援します。



新人教育担当師長
萩原 陽子

1年目のスケジュール

4月

- オリエンテーション
(病院の概要、服務規程、就業規則、看護局の概要、感染防止、医療安全、接遇など)
- 看護技術 (採血、吸引、酸素吸入、静脈内注射)
- 感染対策 “スタンダードプリコーション”
(手洗い・手袋・マスク・ビニールエプロンの着脱方法、 医療廃棄物の分別)

5月

- 輸液ポンプ、シリンジポンプの操作
- 浣腸・膀胱内留置カテーテル・経管栄養
- フィジカルアセスメント (フィジカルアセスメント基礎知識について)
- リフレクション研修①(分別)

6月

- 心電図モニター・12誘導心電図
- 災害研修 ●リフレッシュ研修①
- 看護記録研修 ●輸血療法と看護

7月

- 救急看護

8月

- 麻薬と看護倫理
- シミュレーション研修①がん看護基礎

9月

- がん薬物療法の看護
- 看護倫理 ●看取りの看護

10月

- 感染対策研修 ●リフレッシュ研修②
- 医療安全研修

12月

- ローテーション研修

11月

- ローテーション研修

2月

- シミュレーション研修②

3月

- 人工呼吸器装着中の患者の看護
- リフレクション研修②



先輩の メッセージ



化学療法や輸血、移植に関する看護を多く学ぶことができます。治療で入院を繰り返す患者さんが多く、信頼関係を築きやすいのも特徴です。患者さんが安心して入院生活を送れるよう日々多職種と協力して看護を行っています。治療後や移植後の患者さんが元気に退院されていく姿を見るのが嬉しくてやりがいに繋がっています。

11南



荒砂美樹 (2年目)

血液内科

化学療法や放射線治療、呼吸器内科の患者さんの看護を行っています。1年目は覚えることが一杯で患者さんとの関わりで悩んだこともありましたが、先輩方のサポートが手厚く成長することが出来ました。優しい先輩が多いので相談しやすく働きやすい職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

10北



京力沙織 (2年目)

呼吸器内科
リウマチ
膠原病内科

主に手術を受けられる患者さんが入院されます。患者さんの退院後の生活を見据え、早期離床やADL拡大に向けた看護を行っています。優しい先輩や多職種の方々と協力をしながら頑張っています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

9北



福田菜月 (2年目)

整形外科
耳鼻咽喉科
眼科

検査や処置が多くとても忙しい病棟ですが、日々多くのことを学んでいます。悩むこともあります。先輩に助言をもらいながら頑張っています。自分が患者さんだったらどうしてほしいか想像しながら看護を行うことを心がけ、学び続ける姿勢と謙虚さを忘れずに皆さんと一緒に成長していきたいです。協力し合い頑張っていきたいと思います！

8南



熊谷咲良 (2年目)

消化器内科
糖尿病内科
腎臓内科・皮膚科
精神科・放射線科

急性期病棟で循環器看護を深く勉強したいと思い、就職を希望しました。実際に働き、最初は分からないことばかりでした。看護ケアに加えて手術前後の処置、検査準備など多忙な毎日ですが優しい先輩、実地指導者、そして分かり合える同期とお互に励ましながら頑張っています。

6北



後藤玲奈 (3年目)

心臓内科
心臓血管外科
呼吸器乳腺
内分泌外科

女性のライフステージに合わせて心身ともに丁寧なケアを提供するために協働する先輩助産師、看護師の姿に魅力を感じ就職を決断しました。統一されたより良いケアを考えるために、経験年数に関係なくカンファレンスを開催できる相談しやすい職場環境です。当院は県内唯一、BFHの認定施設です。お母さんに寄り添いながら積極的な母乳育児支援にも力を入れています。

5南



前田真亜子 (2年目)

産婦人科

様々な診療科の定期手術や緊急手術を担当しています。患者さんや家族の方が安心して手術に臨めるように術前、術中、術後訪問を行っています。先輩方が丁寧に指導をして下さり日々成長できる環境です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

手術センター



玉尾陽向 (3年目)

鳥取県東部の唯一の3次医療機関としての機能を担っています。看護師の役割として、重症患者のトリアージや、救急搬送された患者さんに医師の指示のもと、蘇生処置や採血、薬剤投与を行います。またカテーテル治療にも携わり、幅広く救急看護を学び成長することが出来ています。これから皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

高次救急集中
治療センター



竹田純平 (3年目)

5年間病棟で勤務した後には育児休暇を取得し、外来へ復職しました。病棟で担当していた患者さんの元気な姿が見られた時は嬉しく思います。育児と仕事の両立は大変ですが、育児中の職員が多い部署のため、お互い協力しながら頑張っています。

外来



伊達果歩 (7年目)

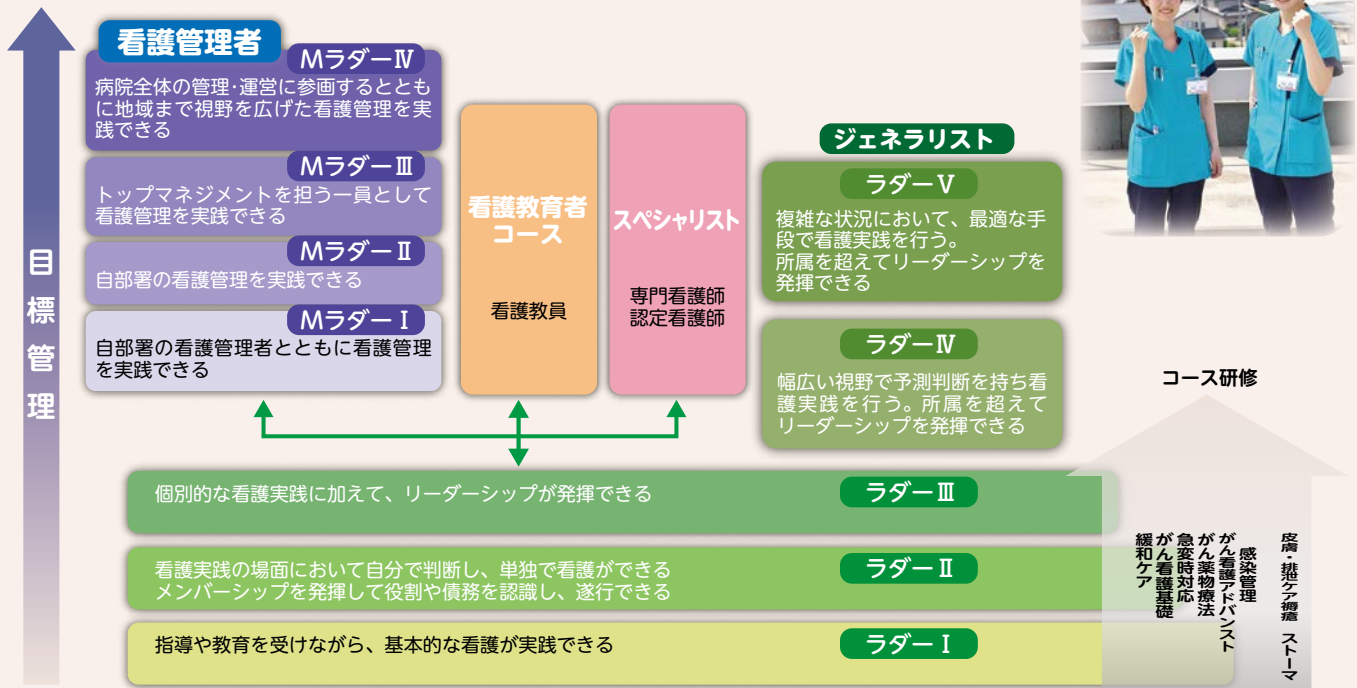
キャリアアップ プログラム

継続的な教育で能力を開花し、 着実なキャリアアップを目指します

平成22年度より導入したクリニカルラダーシステムは、申請者が毎年増加しています。各レベルに応じた看護実践能力を高め、看護の質の向上を目指しています。

JNAラダーを標準指標として、育成したい人材像も含めたレベルⅠ～Ⅴのクリニカルラダーを取り入れています。自己課題を明確にし、自律性を持って成長していくことができるように計画しています。

鳥取県立中央病院 看護局 教育計画概念図



クリニカルラダーシステム

看護師個々のキャリアアップを支援するとともに、認定看護師など専門性を発揮するスペシャリストの育成にも努めています。各ラダーに応じたサポートを行うことで看護実践能力を育成し、看護の質の向上を目指します。また、多様な勤務形態で働く看護師も学ぶことができるよう、eラーニングを用いた学習の機会を提供しています。

マネジメントラダーシステム

看護のニーズに柔軟に対応できる自律した看護管理者を育成するため、マネジメントラダーを推進し看護管理者を計画的に育成します。

めざせ!看護のスペシャリスト

医療の高度化・専門分化が進む中、より質の高い看護を提供するため、専門看護師・認定看護師の育成と活動支援を行っています。

認定看護師 (20名)

- 救急看護認定看護師
- 感染管理認定看護師
- 不妊症看護認定看護師
- 皮膚・排泄ケア認定看護師
- 新生児集中ケア認定看護師
- 手術看護認定看護師
- 認知症看護認定看護師
- 緩和ケア認定看護師
- がん化学療法看護認定看護師
- がん薬物療法看護認定看護師
- がん放射線療法看護認定看護師
- 乳がん看護認定看護師
- クリティカルケア認定看護師

専門看護師 (2名)

- がん看護専門看護師
- 母性看護専門看護師

特定行為研修修了者 (5名)

キャリアアップ支援

認定看護師養成
各分野の研修

看護教員養成
看護教員養成講習会

臨地実習指導者養成
実習指導者養成講習会

その他
各種短期研修



認定看護師紹介



感染管理認定看護師



朽本 浩紀

認定を目指した理由

前任者の背中をみてこの役割の重要性となくてはならない存在だと強く思いました。この人がいなくなったらどうになってしまうのだろう、誰かが担わなければならないという思いから、感染管理認定看護師を目指しました。

活動紹介

患者と職員を感染症から守るために実践可能なマニュアル作成や運用、感染対策の指導・相談対応を行っています。COVID-19などと異なり、薬剤耐性菌などの目に見えず感染拡大する感染症への対応として、抗菌薬適正使用支援の活動を行っています。中国地方、鳥取県、東部圏域など院外での活動も幅広く行っています。

大切にしていること

根拠に基づく発信と臨機応変な対応を行っています

がん化学療法看護認定看護師



中山 優樹

認定を目指した理由

抗がん剤治療があまりにも複雑で難しかったため、もっと勉強したいと思ったのがきっかけです。また、治療の副作用に悩まされている患者さんに何もできないと感じる事が多々あり、がん看護を深く学びたいと思いました。

活動紹介

主に患者さんへのセルフケア支援や看護師への教育・指導を行っています。他の認定看護師と協働してがん看護に関する院内研修を行っています。

大切にしていること

患者さんの訴えをしっかりと目と耳で聴くことです。病気や治療等で不安な気持ちを抱えている患者さんの些細な言葉やしぐさも見逃さないように心がけています。

新生児集中ケア認定看護師



川元 真穂

認定を目指した理由

生まれてきた命と向き合って看護がしたいと強く思い、就職時に迷わずNICUを希望しました。新生児と家族にとって最善のケアをしたいと思いつつ働く中で新生児看護のスペシャリストを目指したいと考えようになりました。

活動紹介

新生児集中ケア分野における看護実践、スタッフからの相談への対応や、スタッフ教育を行っています。また、産科入院中のハイリスク妊婦訪問とNICU見学、地域の周産期スタッフへの新生児蘇生法講習会の実施を行っています。

大切にしていること

気付くという感性を大切にしています。新生児は言葉で欲求や不調を訴えることができないため、様々なサインから訴えを読み取る必要があります。新生児は大きな可能性を持っています。その可能性を広げるために、新生児の出しているサインを見逃さずケアに繋げるようにしています。そして、もうひとつは、家族のはじまりを支えることです。なぜならNICUは家族のはじまりの場所だからです。

皮膚・排泄ケア認定看護師



下山 英津子

認定を目指した理由

地域包括支援システムが推進され患者さんの取り巻く環境が大きく変化しています。その変化に患者さんやご家族が取り残されていないか、問題を抱えたまま地域へ戻ることになっていないか、そういった不安を抱くようになりました。安心して地域へ帰っていけるように、褥瘡などの創傷ケア・ストーマ造設や失禁に伴って生じる問題に対して、専門的な視点で支援を行いたいと思い認定看護師の道を目指しました。

活動紹介

ストーマ外来では社会復帰された患者さんがトラブルや悩みを持っていないか確認しながらストーマケアを指導しています。創傷ケアでは褥瘡委員の活動として床ずれ発生予防や処置、その他の皮膚トラブルの対応を行っています。

施設や訪問看護と連携して退院後の患者さんの情報を共有することも大切な仕事のひとつです。

大切にしていること

地域に帰ってからも継続できるケアを、患者さんと一緒に考えていくことです。



【診療科】全39科

- 内科 ●総合内科 ●消化器内科 ●呼吸器内科 ●血液内科 ●輸血科 ●腫瘍内科 ●心臓内科 ●脳神経内科
- 糖尿病・内分泌・代謝内科 ●緩和ケア内科 ●外科 ●消化器外科 ●小児外科 ●精神科 ●放射線科
- 整形外科 ●形成外科 ●心臓血管外科 ●呼吸器・乳腺・内分泌外科 ●脳神経外科 ●産婦人科 ●小児科
- 泌尿器科 ●耳鼻いんこう科 ●眼科 ●皮膚科 ●麻酔科 ●救急科 ●病理診断科 ●臨床検査科
- 歯科・口腔外科 ●災害科 ●リハビリテーション科 ●腎臓内科 ●リウマチ・膠原病内科 ●救急集中治療科
- 救急外傷外科 ●小児救急集中治療科

【病床数】全518床

一般病床：504床
結核病床：10床
感染症病床：4床

【施設指定等】

救命救急センター	第2種感染症指定医療機関
地域周産期母子医療センター	日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院	臨床研修指定病院
基幹災害拠点病院	卒後臨床研修評価機構認定病院
地域医療支援医療	ユニセフ赤ちゃんにやさしい病院
エイズ拠点病院	など

〒680-0901 鳥取市江津730番地
TEL / 0857-26-2271(代表)
FAX / 0857-29-3227
E-mail / choubyouin@pref.tottori.lg.jp
<https://www.pref.tottori.lg.jp/choubyouin/>

